

令和6年7月8日

学校関係者評価委員会報告書

学校法人 札幌青葉学園
北海道歯科衛生士専門学校
学校関係者評価委員会

学校法人 札幌青葉学園 北海道歯科衛生士専門学校 学校関係者評価委員会は、自己評価委員会において作成された令和5年度自己評価報告書に基づき学校関係者評価を実施したので、以下の通り報告いたします。

記

1. 日時：令和6年6月18日（火） 19：00～20：30

場所：北海道歯科衛生士専門学校 1階会議室

2. 学校関係者評価委員（敬称略）

<委員長>

進藤 正信 （北海道大学・名誉教授）

<委員>

河合 洋平 （医療法人社団 かわい歯科クリニック 理事長）

新岡 百合香 （医療法人仁友会 日之出歯科診療所・歯科衛生士 士長）

齋藤 紫穂 （医療法人仁友会 日之出歯科真駒内診療所・歯科衛生士 士長）

加藤 萌 （同窓会会長 昼間部7期生）

4. 事務局

吉田 重光 （北海道歯科衛生士専門学校・校長）

中村 麻希 （北海道歯科衛生士専門学校・教務部長）

益田 友美 （北海道歯科衛生士専門学校・昼間部教務主任）

菅原 和美 （北海道歯科衛生士専門学校・夜間部教務主任）

安藤 貴美 （北海道歯科衛生士専門学校・昼間部教務副主任）

吉田 香 （北海道歯科衛生士専門学校・事務長）

5. 学校からの説明

令和5年度自己評価報告書について

6. 学校関係者評価委員による評価結果

項 目	評 価
<p>基準1 教育理念・目標</p>	<p>○概ね適切な評価を得ているが、社会・歯科業界のニーズに合っているかについては、将来的にどのようなものが求められているかについての情報収集についての具体案が必要と思われる。</p> <p>○北衛の学生は挨拶がしっかりできるところが素晴らしい。知識や技術ももちろんだが、歯科衛生士として働く上では礼儀マナー等は非常に大事なので、今後も教育方針として続けてほしい。</p>
<p>基準2 学校運営</p>	<p>○全ての項目で適切・ほぼ適切な評価を得ており、情報システムによる業務の効率化に関しても2023年度から教育事務システムの導入があり、より評価が高まるものと思われる。</p>
<p>基準3 教育活動</p>	<p>○新カリキュラムにより転籍が可能となったことは体系的な編成と併せて、より良い教育環境が得られたと考えられる。職業教育の面ではここ数年のCOVID-19の蔓延に伴う臨地実習ができなかったが、実施に向けて動き出しており、今後の成果が期待できる。</p> <p>○実習生や北衛出身の歯科衛生士に何故北衛を選んだのかを聞くと、国家試験の合格率が一番だからという意見が多い。今後も高い合格率を維持できるよう尽力していただきたい。</p> <p>○教員の確保に関して、卒業生を対象に同窓会のHPを通して募集をしてみてもどうか。</p>
<p>基準4 学修成果</p>	<p>○退学率の低減に関しては、学生の向学心の問題など困難な面が多いが、近年増加傾向にある精神疾患を有する学生に対しては、専門医を介しての対応が必要と思われ、学校医の中に精神内科医師を学園全体で依頼できればと思われる。</p> <p>○入学が容易である分「勉強についていけない」という理由で退学者が出るのは仕方ない。他の原因でもあくまで学生個人の問題が大きいため、北衛側で対策できることは充分やれている。</p> <p>○臨床実習先としては、実習を通じて歯科衛生士になるモチベーションや楽しさをわかってもらえるように今後も尽力していきたい。</p> <p>○卒業後の進路として、歯科医院（個人歯科）以外にも、病院歯科、介護施設、保健所、保健センター、歯科関係の機器メーカー等、就職先の選択肢が多いことを在学中に周知させてはどうか。</p> <p>○卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校教育活動の改善に活用するに関しては、卒業生からのフィードバックが必要なため、同窓会を介しての卒業生のニーズの把握や、認定衛生士などの卒後研修にどのように取り組むかが今後の課題となる。</p>

<p>基準5 学生支援</p>	<p>○卒業生に対する支援は、既卒者の再就職・ブランクのある既卒者の復職に同窓会を活用してほしい。さらには、キャリアアップのための研修会開催や研修施設の紹介などの情報提供が重要になっていくと思われる。</p> <p>○同窓会としては、卒業生の就職・再就職に関して、今後何をすべきかの指針になる。まずは求人情報の共有は優先して進めていきたいが、掲載するクリニックの選定基準等も検討する必要がある。</p> <p>○教育環境の整備について、現役の学生や卒業生のニーズを踏まえるのは大事だと思う。卒業生のニーズを汲むためにも、同窓会などから意見を集める環境を整えていくのが良いのではないかな。</p>
<p>基準6 教育環境</p>	<p>○評価できる点が多いが、経年変化に伴う施設の劣化に対する対策は今後重要になるとと思われる。</p> <p>○卒業生からも北衛は校舎が綺麗で良かったという話を良く聞くので、今後は定期的に設備を更新していくのが良いと思う。</p>
<p>基準7 学生募集</p>	<p>○令和5年度から学校所属の広報職員を置いたことで、今後、HPやSNS等で高校生が興味を持つような発信等を積極的に行い、より広報活動を充実させていってほしい。</p> <p>○広報職員による広報活動に加えて、出張出前授業が効果的だと思われる。</p>
<p>基準8 財務</p>	<p>○情報公開を適切に行っている。</p>
<p>基準9 法令等の遵守</p>	<p>○個人情報の保護対策に関しては、引き続き整備に期待したい。</p>
<p>基準10 社会貢献・ 地域貢献</p>	<p>○コロナ明けで、様々な活動に取り組もうとしている姿勢が見られるので、とても良いと思う。</p> <p>○ボランティア活動に関して、学校の立地は街中のため、住宅街や公園などでゴミ拾いをする方が、住民へのアピール度が高いのではないかな。</p>

以上